

## お宮参りや七五三など

### 出張写真撮影・出張カメラマンについてお願い

出張カメラマンがお宮参りや七五三の御祈禱に同行することについて、容認しておりますが、近年、カメラマンを帯同される方が増え、祈禱進行の妨げになったり、他の参拝者にご不快な思いをされるなど、**撮影マナー**が問題視されております。

カメラマン御自身が、神前に不敬にならないような、また、ご家族の大切なお祝いの日に同席するという心構えを持った、**服装**や**振る舞い**を心掛けて下さい。

「神様にお子様や家族の幸せを祈ること」という本来の目的に、ご依頼者様はもとより他のご家族様も心を集中できるように、充分ご配慮下さい。

目に余る場合、職員が注意、退出を促す場合もございます。



#### ●御殿内での祈禱中は

- ・祈禱中は定められた位置より前に出ず、動き回らないで下さい。
- ・ストロボ撮影はお控え下さい。
- ・神前にお尻を向けないことや正中（真ん中）に立たないこと、お祓いや祝詞の際は撮影を中断して、一緒に頭をお下げいただくことは特にご留意下さい。
- ・祈禱進行の妨げにならないよう、また他のご家族や参拝者のご迷惑にならないようにして下さい。



#### ●境内では

- ・一箇所を長時間占拠しての撮影、大きな撮影道具などを御殿内に持ち込むことや境内に放置することはご遠慮下さい。
- ・参道の正中（真ん中）を避けるようご留意下さい。
- ・稻荷神社や天満神社の参道を塞ぐなどせず、参拝者を最優先にして下さい。
- ・幼児の視線をカメラに向けさせるため大声を出さないよう、境内の静謐を守ることに留意下さい。
- ・出張カメラマンに伴ういかなるトラブルも当社は責任を負いかねます。